

## 令和3年度地域訓練協議会(第1回実施分)で出された主な意見

	有識者	産業界(労使)	訓練実施機関	行政機関等
1 制度の周知について				
2 地域特性を踏まえた訓練設定について				
3 人材不足分野について		<p>青森県における有効求人倍率が4月以降、1倍を超える状況が続いている中で、介護・福祉分野においては利用者のニーズがあるものの、ミスマッチの状況が見受けられる。職業訓練についても保育士・介護福祉関連については、受講定員を満たしていない。この分野は今後も利用が増える業界であり、魅力ある職種になるよう、あらゆる機会を活用し発信する必要がある。</p> <p>政府が賃金加算ができるよう制度設計を見直している事もあり、職業訓練においても受講生が集まるための工夫を検討してほしい。</p>		
4 受講者属性等を踏まえた訓練設定について				

## 令和3年度地域訓練協議会(第1回実施分)で出された主な意見

	有識者	産業界(労使)	訓練実施機関	行政機関等
5 訓練実施機関について				
6 総論的意見について				
7 その他 (上記1~6以外の意見)		<p>ジョブカードの取組については、今後も必要であるものなのか検討が必要。 問題意識をもって種々の取組をしているが現状としてあまり普及が進んでいない。 (ジョブ・カードは)本人のこれまでの経験やスキルを管理する手法としての制度としては理解するものの、企業が求めるレベルまで浸透していない事が、普及が進まない原因となっているのではないか。</p>		